

## 平成 28 年度事業計画について

### 平成 28 年度事業計画

#### 基本方針

県内の自治体、観光関係団体、観光事業者等が一丸となり、平成 28 年 3 月の北海道新幹線開業を契機として、戦略的な情報発信などの効果的なプロモーション活動を行うとともに、県内各地における多彩な観光コンテンツづくり、おもてなしの気運醸成を含む観光客受入体制の整備を推進することにより、本県観光産業の振興を図る。

また平成 28 年 7 月から 9 月に実施する青森県・函館デスティネーションキャンペーン（以下「青森県・函館 DC」という。）に向けて、JR グループ及び北海道道南地域関係者と連携し、ガイドブック制作による情報発信などの各種取り組みを積極的に進めることにより、全国からの集中的な誘客や地域経済の活性化を図る。

更に、海外からの観光客の誘致促進を図るため、韓国・台湾・香港・中国を中心に、引き続き積極的な誘致活動を展開するとともに、本県観光を含めた産業振興に効果が高いコンベンション誘致及び教育旅行についても重点的に取り組む。

青森県観光物産館については、開館 30 周年や「青森県・函館 DC」をふまえ、収益拡大対策を図るとともに、より一層の経営効率化を図りながら、来館者の満足度向上とリピーター確保に向けた各種取り組みを推進し、本県観光・物産及び産業の情報発信拠点としての役割を果たしていく。

#### 〔公益目的事業〕

### 1 観光振興事業

#### (1) 観光情報発信事業

##### ① 青森県観光情報センター運営事業

県内の魅力ある観光資源に関する情報を観光客や旅行エージェント等に発信するため、青森県観光情報センターを運営する。

- ◆ 場 所 青森県観光物産館アスパム
- ◆ 業務内容 観光素材（写真データ、動画、パンフレット等）の収集  
旅行エージェント等に対する情報提供等

② 観光情報ネットワークシステム運営事業（県委託事業）

本県を訪れる観光客等が、観光情報をインターネットにより入手できるよう県・市町村等と連携し、青森県観光情報サイト「アプティネット」の運営・管理を行う。

③ キーインフルエンサー獲得事業（県委託事業）

生活者・消費者の行動に影響を与えるインフルエンサーによる本県観光情報等の発信活動を強化するため、発信力、到達力、信頼獲得力を備えたキーインフルエンサーの獲得を図る。

◆期 間 平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月

◆内 容

- ・本県と関連がある著名人の発掘、リストアップ
- ・様々なコネクションを利用した働きかけによるキーインフルエンサーの獲得
- ・キーインフルエンサー来県時の対応
- ・キーインフルエンサー及びこれに付随する本県関連情報に係る各メディアの調査等

(2) 教育旅行誘致事業

本県への教育旅行の誘致を促進するため、教育旅行関係団体・教育旅行エージェント等との連携を図りながら各種事業を重点的に実施する。

① 教育旅行誘致促進連絡会議の開催

◆時 期 年 3 回（4・9・3 月）（予定）

② 教育旅行促進強化事業（県委託事業）

ア 教育旅行誘致資料の作成等

- ・あおもり教育旅行ガイドブックの作成・配付
- ・青森県教育旅行ホームページのデータ更新

イ 教育旅行受入状況調査の実施

- ・県内宿泊施設に対する調査

ウ 学校関係者・教育旅行エージェントに対する情報提供

【首都圏対策】

- ・教育旅行エージェントキャラバンの実施
- ・東北教育旅行事例発表会、教育旅行シンポジウム、全国修学旅行研究大会への参加

【北海道対策】

- ・教育旅行エージェントキャラバンの実施

エ 教育旅行現地視察会の開催

- ・教育旅行エージェント現地視察会及び県内観光事業者との商談・意

## 見交換等の実施

### (3) コンベンション誘致事業

本県観光産業の振興に効果が高く、本県観光のイメージアップやブランド力の強化にも繋がるコンベンションを誘致するため、本県開催の動機付けとなるコンベンション開催費助成事業を実施するとともに、県内外の大学、団体、企業等への誘致活動を展開する。

#### ① コンベンション誘致促進連絡会議の開催

◆時期 年3回(4・9・2月)(予定)

#### ② あおもりMICE誘致活動事業(県補助事業)

ア コンベンション誘致活動の実施

イ 国際ミーティングエキスポ(IME)への出展等

#### ③ 大規模MICE開催費助成事業(県補助事業)

県外からの延宿泊者数100人以上のコンベンションに対する開催費を助成する。

### (4) 外国人観光客誘致拡大事業

韓国・台湾・香港・中国を中心とした東アジアからの外国人観光客の誘致活動をより一層積極的に展開するとともに、県内観光事業者の受入意識やサービスの向上、外国人観光客受入体制の充実・強化を図る。

#### ① 国際観光推進連絡会議の開催

◆時期 年2回(5・11月)(予定)

#### ② 韓国誘客拡大事業(県委託事業)

青森・ソウル線を利用する韓国からの観光客の誘客促進を図るため、大韓航空、韓国旅行エージェントと連携して誘客宣伝事業等を実施する。

ア 旅行商品等広告支援

イ 閑散期等広告支援

ウ 個人旅行対策

エ 日韓交流おまつり等での観光PR

オ 旅行エージェント招聘(健康プロモーション)

カ MICE誘致

キ その他、韓国からの誘客促進に効果的な取組

③ 台湾観光客誘致拡大事業（県委託事業）

青森県へのチャーター便及び国内定期便を利用して来県する台湾からの観光客の誘客促進を図るため、台湾旅行エージェントと連携して誘客宣伝事業等を実施する。

ア インバウンドチャーター便を活用した旅行商品造成に対する広告支援

イ 青函地域の移動を行程に含む旅行商品造成に対する広告支援

ウ 立体観光型旅行商品造成に対する広告支援

エ チャーター便の歓迎お出迎え及びお見送り対応

オ 台湾でのプロモーション活動（旅行博出展、エージェント訪問など）

④ 「北東北三県・北海道ソウル事務所」運営事業

韓国からの観光客の誘致を推進するため開設した「北東北三県・北海道ソウル事務所」の運営に参画する。

ア 北東北三県・北海道ソウル事務所の概要

- ・設置場所 大韓民国ソウル特別市中区南大門路 韓進ビル本館7階
- ・運営主体 北東北三県・北海道ソウル事務所運営協議会
- ・構成員 北海道、青森県、岩手県、秋田県、（一社）北海道貿易物産振興会、（公社）青森県観光連盟、（公財）岩手県観光協会、（一社）秋田県観光連盟

イ 事業内容

- ・旅行商品造成支援
- ・ホームページの運営（<http://www.beautifuljapan.or.kr>）
- ・各種イベント出展
- ・旅行エージェント招聘（観光事業）
- ・旅行エージェント商談会（観光事業）
- ・食品展示会出展（物産事業）
- ・バイヤー招聘（物産事業）
- ・ビジネス開拓支援（物産事業）
- ・ブロガー招聘（単県・観光事業）

⑤ 韓国インバウンド加速化事業（県委託事業）

韓国からの観光客に対し、下北地域をゲートウェイとした青森県全域への

誘客を図るため、下北地域の自治体及び交通・観光事業者等と連携して誘客宣伝事業等を実施する。

ア 雑誌等への記事掲載

イ モニターツアーの実施

ウ 広告支援

エ 旅行エージェント等招聘

オ 商談会、交流会の開催

#### (5) 観光キャンペーン推進事業

JR東日本や(公社)日本観光振興協会、青森県等とタイアップし、首都圏等における各種観光イベントや観光物産展等に参画するとともに、青森県・函館DCの取り組みと連動し、キャッチフレーズ「ひと旅 ふた旅、めぐる旅。青森・函館」とマスコットキャラクターの「いくべえ」を活用しながら観光PR等を実施する。

また、観光ガイドブック等の作成や首都圏等でのイベント等を通じて、本県の観光資源の魅力を全国にPRし、本県への一層の誘客促進を図る。

#### ① 宣伝広報事業

ア あおもり紀行キャンペーンスタッフの任命

県内外の各種観光キャンペーンイベント等において本県観光のPRを行う「あおもり紀行キャンペーンスタッフ」を任命する。

◆人数 5名程度

◆任期 平成28年4月1日～平成29年3月31日

イ 観光ガイドブック等の作成

あおもり紀行イベントガイドブックの作成

自然や食、温泉、祭りを主要テーマに、ホットな話題やイベント、観光施設等の情報を掲載した本県の旅の総合案内として「あおもり紀行イベントガイドブック」を作成する。

◆部数 夏・秋号 15万部

冬・春号 15万部

◆時期 夏・秋号 平成28年5月頃

冬・春号 平成28年10月頃

ウ リゾート列車の運行にかかる協議会への参画

JR五能線で運行されている「リゾートしらかみ」及び津軽線・大湊線等で運行されている「リゾートあすなろ」の各協議会に参画し、沿線市町村の観光情報を掲載したパンフレットの作成や車内での各種イベントを実施する。

エ 広告宣伝の展開等

各種新聞・雑誌等において本県の観光資源の魅力を紹介する広告宣伝を展開するとともに、マスコミ等の県内取材に対し積極的に協力する。

オ 観光イベント等への参画

JR東日本や（公社）日本観光振興協会、青森県等とタイアップし、首都圏等で観光イベントを積極的に展開する。

(ア) 「2016 夏の旅」観光展

- ◆時期 平成 28 年 6 月 24 日～26 日（予定）
- ◆場所 JR大宮駅（予定）
- ◆主催 （公社）日本観光振興協会東北支部・関東支部

(イ) ハイウェイフェスタとうほく

- ◆時期 平成 28 年 9 月 24 日～25 日
- ◆場所 仙台市勾当台公園市民広場（予定）
- ◆主催 東日本高速道路（株）東北支社

(ウ) 東北復興大祭典なかの（青森人の祭典）

- ◆時期 平成 28 年 10 月 29 日～30 日（予定）
- ◆場所 東京都中野区
- ◆主催 東京青森県人会

(エ) 「冬の旅・早春の旅」観光展

- ◆時期 平成 28 年 12 月 9 日～12 日（予定）
- ◆場所 JR横浜駅（予定）
- ◆主催 （公社）日本観光振興協会関東支部

(オ) ふるさと祭り東京 2017

- ◆時期 平成 29 年 1 月（予定）
- ◆場所 東京ドーム（東京都 予定）
- ◆主催 ふるさと祭り東京実行委員会

(カ) その他

県内外で開催される各種観光イベント、観光物産展等に積極的に参画し、観光コーナーの設置、あおもり紀行キャンペーンスタッフによる観光PR等を行う。

② 誘客対策事業

ア 青森県観光セミナーの開催

首都圏からの誘客を強力に促進するため、県と共同で旅行エージェント等を対象とした観光セミナーを開催し、本県観光PRや商談会により、旅行エージェントにおける本県向け旅行商品の造成促進等に繋げる。

- ◆時 期 平成28年6月2日(予定)
- ◆開催場所 東京都内(予定)

イ 旅行商品造成対策

滞在型・周遊型旅行商品の造成を一層促進するため、市町村や関係機関と連携を図り、旅行エージェント等に対し本県の新しい観光素材や観光スポット、自然、食、温泉等の魅力を積極的に情報提供し、旅行商品の造成を強力に促進する。

ウ 航空路線活用対策

県内空港発着の航空路線が広がる中で、航空会社への情報提供や連携した取組により、旅行商品の造成や航空便を利用した誘客を促進する。

また、青森空港振興会議や航空会社等と連携を図りながら、チャーター便を利用して来県する観光客に対して歓迎イベント等を実施する。

③ 青森県・函館誘客促進プロモーション事業

北海道新幹線の開業効果を最大限に獲得するため、青森県・函館DCの期間前・終了後も両地域を一つの観光圏としてプロモーション活動を実施し、本県の認知度向上と誘客促進を図る。

ア 観光PRキャンペーンイベントへの参加

青森県・函館DC後も積極的に本県観光資源を紹介し、誘客促進を図るために行うキャンペーンイベントに参画する。

- ◆時 期 平成28年10月～平成29年3月(予定)
- ◆場 所 JR大宮駅・仙台駅(予定)

イ JR主要駅内観光物産フェアでの観光PRへの参画

JR東日本が実施する「産直市」に参画し、本県観光資源を積極的にPRし誘客促進を図る。

- ◆時 期 平成28年5月(予定)
- ◆場 所 JR上野駅(予定)

ウ 北海道と連携した観光プロモーションの実施(県委託事業)

北海道側と連携し、新幹線の発着地となる首都圏・北海道道南地域における各種プロモーションを展開し本県への誘客促進を図る。

(ア) 首都圏におけるプロモーション

- ◆時 期 平成28年6月～9月(予定)
- ◆場 所 JR東京駅、東京ビックサイト(予定)
- ◆内 容 駅構内等におけるイベント・媒体活用によるPR

(イ) 新函館北斗駅におけるプロモーション

- ◆時 期 平成28年4月～9月(予定)
- ◆場 所 JR新函館北斗駅(予定)
- ◆内 容 駅構内におけるイベントによるPR

(ウ) 函館市内におけるプロモーション

- ◆時 期 平成28年7月～平成29年3月(予定)
- ◆場 所 函館市内
- ◆内 容 市内イベント・媒体活用によるPR

エ 旅行エージェント販売店舗等におけるキャラバン等の実施  
(県委託事業)

旅行エージェントが造成した旅行商品の販売促進と更なる商品造成を働きかけるため、旅行エージェントの販売店舗等におけるキャラバンを実施するほか、観光PRや旅行エージェント等に配布するためのポスター等を作成するとともに、本県の観光マスコットキャラクターである「いくべえ」によるプロモーションを展開し、本県への誘客促進を図る。

(ア) 販売店舗等キャラバンの実施

- ◆時 期 平成28年5月～平成29年2月(予定)
- ◆場 所 首都圏、仙台市(予定)

(イ) 「いくべえ」によるプロモーション活動

- ◆期 間 平成28年4月～平成29年3月

#### ④ デスティネーションキャンペーン推進事業

平成 28 年 7 月から 9 月に実施する青森県・函館 D C において、青森県及び北海道道南地域への送客を促し、両地域を周遊していただくため、日本全国で配布するガイドブックを作成するほか、両地域内の魅力ある詳細な観光情報を発信するとともに地域の周遊を促すための各種企画を実施する。

また、キャンペーン本番に向けて自治体、観光関係団体、観光事業者が一丸となり、観光資源の掘り起こしや磨き上げの取り組みを加速するほか、更なる各種宣伝・広報、誘客対策、観光客受入体制整備を積極的に進め、全国からの集中的な誘客や地域経済の活性化を図る。

#### ア 宣伝・広報事業

##### (ア) 青森県・函館 D C ガイドブックの作成

青森県・函館 D C 本番に向けて、全国からの誘客促進を図るため、各地の観光資源や D C 期間中における取り組み・イベント等を掲載したガイドブックを作成する。

- ◆規 格 A4 判 64 ページ カラー
- ◆部 数 80 万部
- ◆時 期 平成 28 年 5 月下旬
- ◆配布場所 全国の J R 主要駅、青森県及び北海道道南地域の観光拠点施設ほか

##### (イ) 5 連貼りポスターの作成

青森県及び北海道道南地域を全国にアピールするため、青森県・函館 D C 期間に合わせて 5 連貼りポスターを作成し、全国の J R 主要駅に掲出する。

- ◆規 格 B1 サイズ カラー 5 種類
- ◆枚 数 1,000 枚×5 種 計 5,000 枚
- ◆時 期 平成 28 年 5 月中旬～6 月（予定）
- ◆掲出場所 全国の J R 主要駅

##### (ウ) 「別冊 旅の手帖」発行

青森県・函館 D C の協賛会社である（株）交通新聞社と連携し、両地域の魅力をまるごと 1 冊に特集した旅行誌「別冊 旅の手帖」を発行し誘客促進を図る。

- ◆規 格 A4 変形判 カラー
- ◆発 売 日 平成 28 年 6 月（予定）

◆発売場所 日本全国の書店など

(エ) 専用ウェブサイトの運用

青森県・函館DCの概要や各地の取組状況、観光情報、イベント情報等を全国に向けて情報発信するとともに、関係住民への周知とDCへの参加意識の高揚を図るため、専用ウェブサイト（スマートフォン向けを含む）を運用する。

(オ) 東京ステーションシティ運営協議会との連携PR

◆時期 平成28年6月（予定）

◆場所 JR東京駅

◆内容 イベントステージにおける郷土芸能披露、飲食テナントにおける商品販売等

(カ) その他宣伝・広報活動の展開

青森県・函館DCの告知やDCに向けた取組等を紹介するため、テレビCMの放映や新聞・雑誌等を通じた情報露出を図るための活動を行う。

◆時期 平成28年6月～9月（予定）

イ 誘客対策事業

(ア) 観光キャラバンの派遣

青森県・函館DCを契機として、誘客促進を図るため、観光関係団体や観光事業者等と連携して観光キャラバンを派遣する。

◆時期 平成28年5月～6月（予定）

◆場所 首都圏、仙台圏、札幌圏（予定）

(イ) 観光キャンペーンイベントの開催

青森県・函館DCや北海道新幹線開業の告知を図るとともに、観光資源のPRを行い、首都圏からの誘客促進を図るため、首都圏主要駅において観光キャンペーンイベントを開催する。

◆時期 平成28年5月～6月（予定）

◆場所 JR大宮駅、JR東京駅（予定）

(ウ) その他誘客対策の展開

青森県・函館DC期間中におけるイベント列車の運行など、誘客促進に繋がるイベント企画等を実施する。

ウ 観光開発・受入体制整備事業

(ア) エリア別ガイドブックの作成

青森県・函館DCを契機に、両地域を訪れた旅行者等に“より満足いただく”ため、各地域の観光資源・イベント・二次交通情報等を掲載した着地型観光ガイドブックを作成する。

- ◆規格 A4判 20ページ カラー 4種類(予定)
- ◆部数 7万部×4種類(4エリア) 計28万部(予定)  
4エリア内訳:「青森・八甲田・十和田」「津軽・西海岸」  
「八戸・三沢・下北」「北海道道南」
- ◆時期 平成28年6月(予定)
- ◆配布場所 青森県及び北海道道南地域のJR主要駅、両地域の観光拠点施設ほか

(イ) 青森県及び北海道道南地域掲出用ポスター作成

青森県・函館DC本番に向けた気運醸成及び青森県及び北海道道南地域への来訪歓迎並びにDC告知を表現するため、ポスターを作成し各所に掲出する。

- ◆規格 B1サイズ カラー 1種類
- ◆枚数 1,000枚
- ◆時期 平成28年6月～9月(予定)
- ◆掲出場所 青森県・函館DC推進委員会会員施設等

(ウ) その他観光開発・受入体制整備に係る展開

自治体、観光関係団体、観光事業者等と連携を図りながら、笑顔のおもてなしキャンペーンなどを通じて、地域住民や観光施設・交通機関など、一層のおもてなし意識の醸成を図る。また、DC推進委員会構成員相互の一体感を醸成するため、各種啓発用宣伝物を作成するなど、受入体制に資する活動を行う。

エ DC期間中の周遊等各種事業

(ア) プレオープニングイベントの開催

青森県・函館DC本番前からのPRによる両地域への誘客を促すほか、地元におけるお客様をお出迎えする機運を高めるため、プレオープニングイベントを行う。

- ◆時期 平成28年6月～7月(予定)
- ◆開催場所 青森市、JR東京駅(予定)
- ◆内容 イベントスペースを活用した郷土芸能披露、飲食テナントにおける商品販売など各種企画の実施

(イ) オープニングイベントの開催

青森県・函館DCのスタートのPRによる両地域への誘客を促すほか、地元におけるお客様をお出迎えする機運を高めるため、オープニングイベントを行う。

- ◆時期 平成28年7月(予定)
- ◆場所 青森市、函館市(予定)
- ◆内容 オープニングセレモニー、郷土芸能披露 等

(ウ) 青函周遊促進企画の実施

青森県及び北海道道南地域の周遊促進を図るため、両地域の観光資源をテーマとしたクイズ出題など各種企画を実施する。

- ◆期間 平成28年7月～9月(予定)
- ◆場所 青森県・函館DC推進委員会会員施設等(予定)

(エ) クロージングイベントの開催

青森県・函館DCの取り組みに伴い、両地域に訪れた観光客の皆様へ感謝の意を表しながら、地元におけるお客様をお出迎えする機運を保ちながら、観光振興への取り組みを継続していく必要性を訴求していくため、クロージングイベントを行う。

- ◆時期 平成28年9月(予定)
- ◆場所 未定
- ◆内容 クロージングセレモニー、郷土芸能披露 等

オ 青森県・函館DC協賛金事業

青森県・函館DCにおいて、本県並びに北海道道南地域の観光・文化の魅力の積極的な情報発信、国内外からの観光客の誘致促進等に要する経費に充てるための協賛金を募る。

(ア) 名称

「青森県・函館デスティネーションキャンペーン協賛金」

(イ) 実施主体

公益社団法人青森県観光連盟

(ウ) 協賛金の使途

- ◆宣伝・広報事業
- ◆誘客対策事業
- ◆受入体制整備事業

(エ) 協賛者

本趣旨に賛同する企業、団体等

(オ) 協賛金額

1口 10,000円 (何口でも可)

(カ) 協賛金目標額

3,000千円

(キ) 募集期間

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

(ク) 取扱要綱

協賛金の受入れ及び経理に関し必要な事項については、「青森県・函館デスティネーションキャンペーン協賛金」取扱要綱を別に定める。

(6) 受入体制整備事業

① 東京観光案内所運営事業

青森県東京観光案内所を運営し、本県観光情報の発信や問合せへの対応を行うとともに、県内観光案内所の連携による観光情報の提供及び観光案内体制の充実強化を図る。

ア 青森県東京観光案内所の運営 (県委託事業)

◆所在地 東京都千代田区富士見 2-3-11 青森県会館 1階

イ 青森県内観光案内所連絡会議の開催

県内の各観光案内所 (40か所) の円滑な業務運営と広域観光案内に対応するため、連絡会議を開催する。

◆時期 平成28年5月 (予定)

② 「もてなしの心」運動推進事業

北海道新幹線奥津軽いまべつ駅開業後の青森県・函館DCの実施を見据え、本県を訪れた観光客を温かくもてなすため、県民及び観光事業者に対して「もてなしの心」の気運醸成を行い、受入体制の整備を図る。

ア クリーン大作戦の実施

本県を訪れる多くの観光客を温かくもてなす県民運動の一環として、美しい自然環境を大切に、後世に残していく意識を醸成するため、小さな親切運動青森県本部とともに「春のクリーン大作戦」を実施する。

◆時期 平成28年4月23日 (土)

◆場所 県内各地

◆参加人員 約10万人

イ 観光ボランティアガイド県大会の開催事業（県補助事業）

観光ボランティアガイド県大会を開催し、ガイド研修や活動事例発表などを通じ、ガイド団体相互の情報交流、ガイドのスキルアップを図る。

◆時 期 平成 28 年 6 月 11 日（土）

◆場 所 青森市

（7）その他観光振興事業

① 観光リーダー実践研修事業

地域の魅力を活かしたコンテンツづくりやおもてなしの取組みなど、本県の観光振興の中核となる地域の人材の育成と活用を図るための研修事業を実施する。

◆時 期 平成 28 年 10 月、12 月、平成 29 年 2 月（予定）

② 観光功労者表彰

観光思想の普及による観光振興に向けた意識の高揚や受入体制の整備を図るため、本県の観光振興に顕著な功績が認められる者を表彰する。

③ 観光振興事業（県補助事業）

（公社）日本観光振興協会が全国的または重点的に実施する全国広域観光振興事業に対し拠出する。

④ 広域観光振興事業

ア 北東北三県観光立県推進協議会の事業への参画

北東北三県観光立県推進協議会に参加し、北東北広域による国内観光の推進を図るとともに、外国人観光客の受入体制の整備、誘客促進及びPRに努める。（国際観光部会等出席）

イ 東北観光推進機構の事業への参画

東北観光推進機構に参加し、広域観光の推進を図る。  
（ブロック会議等出席）

ウ イルミネーション及びライトアップ機材の貸出し

県内市町村等にイルミネーション及びライトアップ機材の貸し出しを行い滞在型観光及び冬季観光の振興を図り誘客を促進する。

## 2 青森県観光物産館管理運営事業

観光・物産の情報発信拠点である青森県観光物産館アスパムの機能強化と魅力向上を図り、展望台・パノラマ映画などの各種展示コーナー、青森県地場セレクトなどの物産販売店、会議室等の管理・運営、市町村と連携したイベント等の開催を通じ、本県の観光、物産、郷土芸能及び産業などを総合的に紹介・宣伝する。

また、開館 30 周年や青森県・函館 DC をふまえた各種取り組みを通じて、より一層の事業推進を図る。

### (1) 観光資源紹介事業

世界でも数館といわれる 360 度全周映像のパノラマ映画を上映し、県内全市町村の観光資源の魅力と迫力ある映像と外国語も含めた案内で紹介する。13 階展望台では地上 51 メートルから、下北・津軽などの半島やむつ湾、八甲田山系、岩木山など、四季折々の 360 度の景観を俯瞰させ、コンシェルジュの説明等により、各種観光情報を紹介する。

また、館内外において、本県の観光、物産、郷土芸能、文化、食、産業などを紹介する各種イベントを展開するほか、県や市町村、観光・物産・産業関連団体、文化施設等と連携し、県内への訪問意識を喚起させ、地場産品等地域資源の利活用を促し、本県の経済の発展を図る。

### (2) 貸会議室事業

館内の会議室を、本県の観光、物産、郷土芸能、産業、文化、食などの振興につながる地域おこし事業の活動の場、若年者の雇用促進のための職業相談や各種セミナー、教育旅行で来館する学校や教育旅行団体の体験学習の会場として貸出しし、本県観光及び産業の振興に寄与する。

### (3) 青森県地場セレクト運営事業

県内外からの来館者に、こだわりやストーリー性のある地場産品を紹介・宣伝し、販路拡大と PR を図るとともに、消費者の反応や改良点などを生産者にフィードバックし、今後の商品開発に役立てるための情報を提供する。

### (4) テナント事業

本県の主要な施設であるエネルギー施策の PR のための展示・体験施設と雇用支援の情報提供施設としてのハローワーク関連施設やジョブカフェあおもり等を入居させ、その事業活動の場を提供することにより、本県の産業振興と雇用促進を図る。

(5) PRホール運営事業（(公財)青森県市町村振興協会助成事業）

本県の観光と産業の振興を図るため、アスパム1・2階において、県内市町村の郷土芸能や祭り、地場産品や伝統芸能等を映像や展示・実演で紹介するほか、市町村の情報や文化資源・地場産品等の魅力をPRする市町村ホール等を運営する。また、本県を代表する伝統芸能である津軽三味線の無料演奏会や県立郷土館等との連携展を開催する。

〔収益事業〕

1 イベントスペース・貸会議室事業

アスパム館内のイベントスペース及び会議室を各種会議や催事会場として貸出しする。

2 テナント事業

青森県産にこだわった特色ある土産品店（5店舗）と飲食店（3店舗）をテナントとして入居させ、青森県の物産と食の魅力を提供する。

3 青森県観光物産館駐車場管理等運営事業

青森県観光物産館アスパム来館者等の利便性向上を図るため、一般及びバス駐車場を管理・運営する。